

令和 7 年度花壇コンクール審査会

1 花壇コンクール審査会

- (1) 日 時 令和 7 年 7 月 4 日 (金) 午前 9 時 00 分～午後 4 時 00 分
- (2) コンクール参加団体【資料 1】
- (3) 審査委員 花いっぱい運動推進協議会委員 8 人
山崎会長、松下副会長、森田委員、志村委員、安部委員、
木住野委員、海老原委員、野口委員
※欠席者：岡野委員
- (4) 審査方法 応募のあった花壇を回り、各審査委員が次の審査項目（4 項目）について、10 点満点で審査し、合計得点で入賞花壇を決定する。
 - ① 草花の生育状況
 - ・花や葉に十分に栄養が行き届いている。
 - ・花や葉にしおれなどがなく色つやが良い。
 - ② 花壇のデザイン
 - ・花の種類、色、形、高さ、配置などを工夫して花を植えている。
 - ・花壇の形などを工夫している。
 - ・飾り方を工夫している。
 - ③ 花壇の手入れ状況
 - ・花柄摘み、雑草の処理、灌水、病虫害対策、水はけなど
 - ④ 花壇への取り組み姿勢・総合評価
- (5) 部 門 道路部門及び公園・広場部門
- (6) 審査結果 ・【令和 7 年度花壇コンクール審査結果】のとおり
・審査結果をもとに道路部門 3 花壇、公園・広場部門 4 花壇を入賞花壇とした。
- (7) 広報掲載 審査結果について、8 月 15 日号に掲載する。
- (8) その他
 - ・今年度は、14 町内会・自治会から 14 花壇の応募があり、そのうち牛沼町内会が新規参加団体であった。
 - ・町内会・自治会長や役員の方々が猛暑の中審査に立ち会い、花壇の PR をしていただき、コンクールへの意気込みを感じた。
 - ・例年、梅雨開けを待った 7 月下旬に審査をしていたが、一昨年に引き続き審査時期を早め、7 月上旬に審査をした。そのため、各団体の植付け日から長く期間を空けることなく審査出来たため、各花壇のお花は暑さで萎れることなく、また地域の方々の日々の手入れのおかげもあり綺麗に咲いていた。

(9) 入賞看板のデザインについて 【資料5】

昨年度との変更点である30周年ロゴの有無について説明した。以下のご意見をいただいた。

田中主査：デザイン1の左上にデザイン2の30周年ロゴを入れてはどうか？

海老原委員：シンプルにした方が良い。全体的に文字も小さくなったりするので、デザイン2の方が良いと思う。

森田委員：30周年のロゴマークは市で決まっているロゴマークか？

事務局：その通りである。

多数決の結果、デザイン2に決定した。入賞団体への看板配布は業者と調整し、7月末～8月初旬を予定している。

2 令和7年度視察研修について 【資料6】

視察目的及び候補地案を説明した。以下のご意見をいただいた。

木住野委員：協議会の活動目的から考えると、花いっぱい運動が活発な自治体を視察した方が良いと思う。協議会委員が、資料6の候補地案を視察し、花の植え付け方等を学んでも、その後の花いっぱい運動に活かせるのか。花いっぱい運動をやっている自治体は探したか。

事務局：いくつか探したが、視察の受け入れは不可能とのことだった。

森田委員：花いっぱい運動をやっているところも少なくなっているのだろう。

海老原委員：町田市が花いっぱい運動をやっていると聞いた。

事務局：参考にする。

視察目的及び視察場所は市で再度検討することになった。なお、日程候補は以下の通りである。

第1候補 10月3日（金） 第2候補 10月7日（火）

3 その他

なし